

栃木県林業大学校 就業前長期課程

とちぎの林業を守りつなぐ、第一戦で活躍できる人になろう！

大学校の概要

栃木県林業大学校はこれからの林業をリードする人材の育成機関として令和6年4月に開校しました。1年間を通して、「森林・林業・木材産業に関する幅広い知識」や「林業作業に必要な安全かつ専門的な技術」を身につけることができます。

また、林業大学校は試験研究機関である「栃木県林業センター」と併設しているため、学生は試験研究施設の見学や研究員との交流を通じて、森林・林業・木材産業に関する総合的な知見を得ることができます。

令和6年度、第1期生が21名
入学しました！



施設の紹介

【研修・研究棟】

学生の学び舎は、本県の林業・木材産業の資源や技術を駆使した木造施設です。建物には全て県産木材を使用し、木造のダイナミックさと木組みの美しさを表現しています。木材の持っている調音・調湿機能、リラックスできる木の香りなど、五感で木の良さを感じながら学ぶことができます。



研修・研究棟外観



交流スペース



教室

【全天候型実習棟】

校内で行う実習の拠点となる全天候型実習棟では、荒天でも屋内で実習することができ、実際の林業現場に近い傾斜を再現してチェーンソーでの伐倒作業を反復練習できる伐倒練習機などが配備されています。



全天候型実習棟外観



全天候型実習棟屋内



伐倒練習機

栃木県林業大学校 就業前長期課程

“林業学”の習得・実習重視のカリキュラム

林業大学校では、林業を全く知らない方でも、充実したカリキュラムと整った研修設備のもとで、1年間、知識や技術を基礎から学ぶことができます。カリキュラムの約7割が実習に充てられており、卒業時には林業現場で必要な14種類の資格を取得できます。

1.幅広い知識を学ぶ

森林・林業・木材産業に関する知識を学びます。

【授業の内容例】

- ・森林・林業の基礎
- ・現場作業を安全に行うための安全衛生
- ・病害虫など森林を守るための森林保護
- ・木材の利用や流通などの森林利用
- ・林業経営の基礎 など



教室での授業



現場実習

2.基礎的な技術を習得する

森林の調査から植栽・保育・伐採といった林業に必要な技術を習得します。チェーンソーや高性能林業機械運転などの資格も取得します。

【授業の内容例】

- ・測量技術やドローンを用いた森林調査
- ・植栽、下刈り、間伐、皆伐などの造林保育
- ・木材を搬出するために必要な路網作設
- ・伐倒造材技術や林業機械を使った素材生産
- ・機械の操作や手入れ方法を学ぶ林業機械 など



運転技能講習



現場実習

3.実践力を高める

林業現場や就業へのイメージをつかむため、インターンシップを実施します。また、インターンシップの前に就業説明会を行い、企業の業務内容などの情報収集を行います。

そのほか、地域貢献活動として、地元自治会が管理するあじさい植栽地を守るため、実践を兼ねて草刈りを行っています。



インターンシップ



地域貢献

14種類の資格取得！

オープンキャンパス開催！

林業現場でみんなで作業！



同じ志を持った仲間たちと共に
一緒に学びませんか！？



栃木県林業大学校の
詳しい情報はコチラ



ホームページ



Youtube



Instagram